

## 《第54回》北部東校区 鶴子ども会 「ボランティア清掃」 & 「鶴子ども会夏祭り」 育成会会長 永友 真紀

令和4年8月26日（金）のラジオ体操終了後にグループホーム“菊南スマイル”にて清掃活動を行いました。民生委員さんがあらかじめ刈り取っておいて下さった草を子ども会のみんなで集めました。終了後には、菊南スマイルさまからジュースの差し入れをたくさん頂き子ども達は嬉しそうに持ち帰っていました。



みんなの力で みるみるうちに キレイになりました

8月27日（土）には、午前中に「廃品回収」を行い、夕方には「鶴子ども会夏祭り」を行いました。この夏まつりは、新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、中止が続く夏まつりをみんなに楽しんでもらいたいという役員の思いで企画したものです。

8月上旬にチラシと一人につき5枚の参加チケットを配布し、夏まつり当日は7つのコーナーから自分の好きな5つを楽しめるようにしました。

夏まつりのコーナーは「スーパーボールすくい」「ヨーヨー釣り」「射的」「ディスクゲッター」「くじ引き」「千本引き」「光るうちわとうでわ屋さん」としました。





当日は42名の子ども達とそのごきょうだいや保護者の方々にお集まり頂き、予想以上の大盛況でした。子ども達が楽しそうに遊んでいる姿を見て、役員一同とても嬉しく思いました。

射的↑



くじ引き→



ご協力いただいた保護者の皆様、大変有り難うございました。これからもよろしくお願いします。

### 《事務局から》

事務局長 白石和典

- ① 早速の活動報告有り難うございました。清掃活動は民生委員さんとの共同活動で、大変素晴らしい取り組みです。地域の施設を地域のみならずで支え清掃することで、子どもたちはその施設をより理解し、何らかの交流と絆が芽生えると思います。そのことを通して子ども達は施設の人たちにはもちろん、周りの仲間にも優しい心が醸成されることでしょう。
- ② 新型コロナウイルス感染症が広まってからは子ども会活動の実施が難しくなり、役員の皆様方はここ2年以上大変苦慮されている事と思います。しかし、各自の感染予防法も身につけてきたし、ワクチン接種も進んできたので、コロナ対策をしながら活動を始めたところもたくさんあります。今回の「夏祭り」も子ども達にとっては待ちに待った行事だったと思います。「予想以上の大盛況」とありますように、人が沢山集まっています。しかし、どのコーナーも、ワイワイガヤガヤではなく、間隔を空けて列を作って待っています。今までに自然に身についた素晴らしい行動だと思います。おそらくコロナ禍前とは全然違う光景でしょう。今しばらくは仕方ないことですね。
- ③ 沢山のコーナーを作って子ども達を楽しませるのも、役員・保護者の方々も大変だったと思います。「中止が続く夏祭りをみんなに楽しんでもらいたい」との役員の皆様の気持ちは子ども達にきっと伝わったと思います。鶴子ども会の益々の活躍と子ども達の健やかな成長を祈念いたします。